

産 婦 人 科

1 集合時間・集合場所

- (1) 集合時間 8:30
- (2) 集合場所 3階B病棟ナースステーション

2 実習概要（実習内容）：クリニカルクラークシップを実践する。

- (1) 外来で、新患者医療面接、内診・検査の見学および再来患者の診察を見学し、レベルⅠ・Ⅱの医行為（子宮底・腹囲の測定、レオポルド触診、胎児心音聴取など）を主治医の指導のもとに実践する。
- (2) ベッドサイドティーチング（1週間、数名の病棟患者を受け持ち、主治医1名とマンツーマンで病棟実習を行う。）
- (3) 生殖補助医療（外来、検査、対外受精・肺移植）の見学を行う。
- (4) 婦人科化学療法、放射線療法の見学を行う。
- (5) 手術見学、介助を行う。
- (6) 希望者は当直を行い、分娩見学及び婦人科救急への対応を見学する。
- (7) 正常新生児の診察を主治医の下で実践する。
- (8) NICUでの新生児（未熟児）診療実習を行う。
- (9) 希望があれば5年生と共に講義（ミニレクチャー）を受講できる。
- (10) 病理・MRIカンファレンス、放射線治療カンファレンス、NICUカンファレンスに参加する。
- (11) 抄読会（水曜日、午前8時30分 医局カンファレンスルーム）に参加する。
- (12) 希望に応じて、関連病院産婦人科での臨床実習を行う。

3 GIO（一般目標）

- (1) 産科婦人科医療に必要な基本的診断および医療のプロセスを理解できる。
- (2) レベルⅠ・Ⅱの医行為が実践できる。

4 SB0（到達目標）

- (1) 外来新患者の医療面接ができる。
- (2) 外来診療において、診断に必要な検査プランの立案。鑑別診断の進め方・治療法の選択が理解できる。
- (3) 産婦人科診療の検査法を見学し、理解できる。
- (4) 入院患者の診断から治療までを、自らの知識をもとに考え、検査に立ち会い、主治医とのディスカッションや文献的考察をすることにより、解決する能力が習得できる。
- (5) 分娩を第1期から出産まで見学し、分娩の過程が理解できる。
- (6) ハイリスク妊娠の診断と母体管理の実際が理解できる。
- (7) ハイリスク妊婦から出生した新生児（未熟児）のNICUでの管理について理解

できる。

(8) 手洗いをして手術に立ち会い，手術の基本的な手技が理解できる。

5 スケジュール

個々の希望に応じて，実習内容を決めます。

6 評価表

感想文（レポート）提出

7 その他注意事項

- (1) 時間厳守。患者さんの個人情報厳守。
- (2) 医学生としてふさわしい服装や言動，行動をすること。
- (3) 白衣をつけ，靴を履き（サンダルは禁止）患者さんに不快感を与えないような服装に配慮すること。
- (4) 周産期医療，生殖補助医療，婦人科腫瘍，思春期・更年期医療など特に興味のある分野があれば申し出てください。